

たいよう

印西市社会福祉協議会 木下支部



支部活動の推進にあたり

真夏の高温、自然災害など大変な1年を経過しようとしています。
コロナは第5類感染症に移行し、日常生活があたり前に送れるありがたさを実感した年となりました。
令和5年度は、計画とおりの事業を実施することができました。皆様方のご支援とご協力に心より感謝申し上げます。
さて、支部活動も支え合いを大切に活動を進めているところですが、課題は、役員の高齢化と人手不足です。今後、木下地区の福祉を支えていくためにも新たな人材を求めています。意志のある方ぜひご参加下さい。

令和5年度の主な活動内容

木下茶友会

木下地区、木下東地区、別所・宗甫・竹袋・鳴沢地区、平岡地区
65歳以上の高齢者を対象に出前講座を行ったり心身ともに健康なからだ作りの集いを行いました。



ふれあいバスハイク

65歳以上の独居及び70歳以上の高齢者を対象とした外出援助と参加者の交流を目的とし、バスハイクにより親睦を深めました。
・銚子方面(10/12) 22名 参加

ふれあい配食

配食を衛生管理の上10回開催し
独居高齢者ふれあい訪問・安否確認・見守り活動を行いました。

木下小学校下校時の見守り活動

児童の下校時刻に合わせて安心・安全に事故などなく、児童の下校を見守ることが出来ました。
・宝幸堂前・元木下保育園付近にて年間17日間実施

木下小学校との交流

地域住民との相互ふれあいを目的とした活動
・クリーン活動(12/8)
5年生31名による近隣地域のごみ拾いに協力
・ランタンづくり(12/23)
3・4年生6名参加



きおろししゅ



木下茶友会(上・下・幸町・東1丁目地区)



カラフルスタイルさんをお迎えして懐かしい歌や思い出の歌など一緒に声を出したり口ずさんだり、木下音頭で踊り、楽しいひとときを過ごしました。

赤い羽根共同募金に協力 (印西中学校有志生徒・先生)



木下駅前で、印西中学校有志生徒と一緒に、大きな声で募金協力の呼びかけを行い、通勤・通学の方々からご協力を頂きました。有難うございます。募金の一部は、地域社会貢献のために活用されます。

ふれあいバスハイク(高齢者の方々に外出の気分を味わって頂く)



地球温暖化により、気候の変化や自然災害が増えている中、防災資料館を見学し、災害の恐ろしさを実体験でお話を頂きました。

銚子方面への旅、旭市防災資料館では、防災を学び、犬吠埼ホテルでの待望の昼食、道中では、景品付きのゲームを楽しむと共に参加者全員に新米が配られ最高のバスハイクを楽しめました。

参加者の感想(抜粋) 山口 國次



クリーン大作戦 木下小学校5年生と一緒に住む町をきれいに！



ふれあい配食

小学生とランタンづくり

下校時の見守り活動

